

見事な第70回文化祭!!

記念すべき70回目の文化祭。コロナ禍、様々な制限、短い準備期間、他の取組みと同時並行の取組み、そして、当日の雨。これだけ悪条件が重なった文化祭も珍しいで

しょう。しかし、生徒の皆さんは立派にやってくれました。舞台発表も、教室展示も、3年生のクラス合唱コンクールもどれも素晴らしいものでした。今回の文化祭は私たち教職員にとっても特別のものとなりました。生徒の皆さんにとっても教職員にとっても大きな自信となったに違いありません。この大成功をもとに、下半期に進んでいきたいと思います。



《グラウンドにサンドアート》

前日の夜遅くになって、毎年グラウンドに描かれているサンドアート（砂絵）が完成しました。今回は3年生が考えてくれた感染症対策標語「心はいつも濃厚接触」をモチーフに描きました。しかし、朝からの雨によってほぼ流されてしまいました。（残念!!）

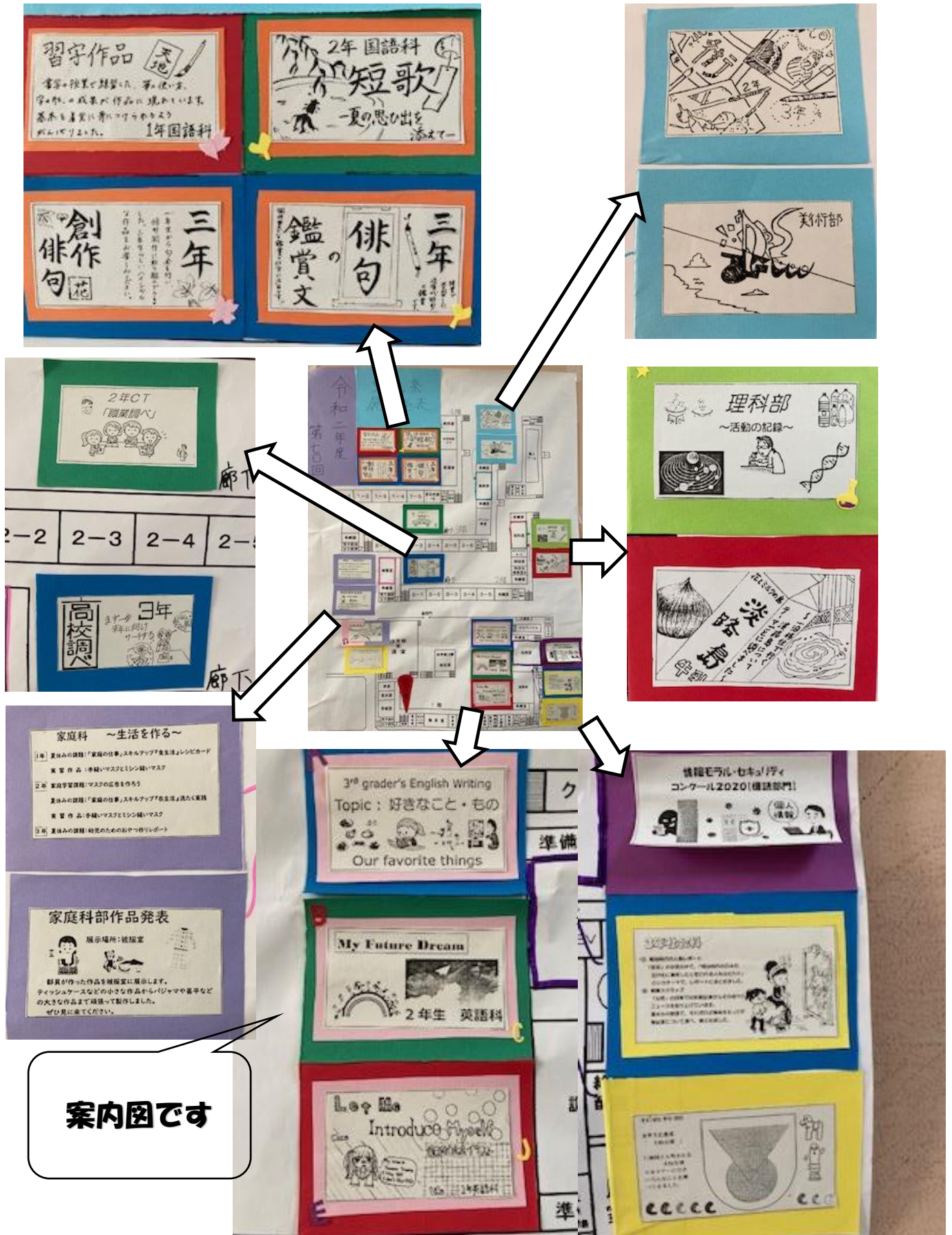
今回の舞台発表は社会科部と吹奏楽部の2組。社会科部の発表は、水爆実験によって目覚めた（起こされた）ゴジラを通して、「真の平和とは」を訴えかける創作劇。ゴジラを倒すことができる兵器を開発した科学者が叫ぶ一言。「平和のために使用する兵器などあり得ない。」という言葉は胸に突き刺さりました。この言葉をいつでもどこでも堂々と訴えることができる一人ひとりに成長してほしいものです。

吹奏楽部の演奏は圧巻でした。中でも3年生と保護者へ向けての2回目の演奏で、3年生部員の「ハナミズキ」はしっかりと聴かせる名演奏でした。それぞれのpartのソロも、カッコよく決まっていました。パーカッションやベース担当の皆さんも光っていました。時間があればもっと聴いてみたかったです。



細部にこだわりの展示

今回は 19 団体が教室展示に参加。どれも力作ぞろいでみごたえがありました。文科系クラブの展示はどれも細部にこだわった完成度の高いものでした。各学年や各教科の内容は日ごろの授業の成果がよく出ていました。



クラス合唱コンクール !!

毎年恒例のクラス合唱コンクール。今年は3年生のみの開催となりました（1・2年生は3学期に予定）。音楽講評にもありましたが、今年もどれも秀逸で、甲乙つけがたいものでした。おそらく審査員の皆さんは、順位をつけなければならないので仕方なく僅差をつけての審査だったのではないのでしょうか。

最優秀賞が3年3組に。優秀賞が3年2組に輝きました。しかしどのクラスも立派な合唱で、どこにだしても誇りをもって推薦できる素晴らしいものでした。今回は、1年生は体育館に入れませんでした。2年生の皆さんはこの3年生の姿を目に、耳にしっかりと焼き付けておいてほしいです。そして、この合唱を乗り越えられるように頑張ってください。来年は皆さんの番ですよ。



校長談

全体講評でもお話しましたが、実は11年前、私は3年1組の担任としてこの舞台下にいました。当時は3クラスしかなかったのですが、その中の1クラスが最優秀賞で後の2クラスは何もなしという順位。そこで我が1組は最優秀賞をとれませんでした。クラス一同でそれはそれは練習して臨んだだけあって、（どこもそうでしょうけれども）とにかく悔しかったです。教室に戻っての帰りの学活では私も含めてほぼ全員（おそらく）が大泣きをしてしまいました。見回りに来られた当時の校長先生が、心配されて「大丈夫？」と声をかけてくれたほどでした。私はその年が最後の担任だったので、結局リベンジできないままで今日に至っています。今も悔しいままです。

当時のメンバーが成人式を迎えた年に同窓会を行いました。全クラス合同の同窓会でしたが、多くのメンバーに会うことができました。中学校3年間に思いをはせながら様々な



話に花が咲きましたが、やはり最後のクラコンのことはみんな悔しがっていました。しかし、その悔しさが良かったのかどうか、当時のことをみんなで笑って話し合えたことがものすごくうれしかったです。また次回同窓会でもきっと悔しがることでしょう。でも、みんなと一緒に悔しがるのがまたいいものなんです。